

## あま〜いイチゴをどうぞ

### ～牧小学校イチゴ交流～

5月16日（火）、牧小学校の学校農園で1年生と2年生24人が、あすわ苑の入所者の方々とはイチゴ交流を行いました。この交流は、子どもたちが相手を思いやり、誰に対しても優しく接することができるよう、毎年行われています。

児童は長寿会の皆さんにイチゴの取り方を教わると、あすわ苑の入所者の方々に「おいしいイチゴはいかがですか」と優しく声掛けをしてイチゴを手渡し、取れたてのイチゴをいっしょに味わいました。



▲「あま〜いイチゴをどうぞ」

## 学年を超えた交流を

### ～名森小学校サクランボ集会～

5月10日（水）、名森小学校の校庭に真っ赤に実るサクランボの収穫を、1年生67人と6年生74人が協力しながら行いました。高いところまで手が届くように6年生が1年生をおんぶして、仲良く収穫を楽しみました。1年生は、6年生のお兄さんやお姉さんの大きな背中の上で満面の笑みを浮かべながらサクランボに手を伸ばしていました。

収穫したサクランボは給食の時間に、全校児童でいただきました。



▲普段とは違う目線にはしゃぐ1年生

## より身近な議会を目指して

### ～議会報告会～

5月10日（水）～12日（金）の3日間、ハートピア安八、ふれあいセンター、放課後児童クラブ結教室（結の郷）で議会報告会が開催されました。

通算3回目となる今回は、昨年度の議会活動報告や、今年度の町の重点事業である安八スマートインターチェンジ建設事業や小中学校の施設整備事業などの説明が行われました。

質疑応答では、参加者の皆さんから率直なご意見や地域からのご要望等を多数いただきました。



▲真剣な眼差しを注ぐ参加者の皆さん

## 有事に相互応援を

### ～西南濃6町で応援協定を締結～

養老町、垂井町、関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町の西南濃6町で有事の際の応援協定が締結されました。

これは災害及び武力攻撃が発生した際、協定を結んだ6町で広域的な相互応援を行うもので、救助物資などの物的応援のほか、救助活動のための職員派遣といった人的応援も含まれます。

この協定を締結することにより、改めて有事に備える心構えを再認識するとともに、近隣町間の繋がりがより強固なものとなりました。



▲協定書を手にする各町の町長